

- 事業評価
1. 非常に有効であった。
 2. 有効であった。
 3. 有効とは言えない。

地方創生拠点整備交付金事業の実施結果

計画 (PLAN)			実施 (DO)		評価 (CHECK)						改善 (ACTION)		
No	事業名	事業内容	実績額	実施結果	本事業におけるKPI・課題・主な事業費(単位:千円)				外部有識者からの評価		今後の取組		
			単位:円						事業評価	意見			
1	いわでもよいよい推進事業 「ねごろ歴史の丘」観光拠点整備	道の駅に認定された「ねごろ歴史の丘」に新たな施設を建設し、不足している、団体利用が可能なトイレ、休憩施設、観光情報施設、物品販売所を設ける。完成後は、その新規観光拠点を活用するため、プロモーション活動を実施し、さらなる観光振興及び雇用の創出を図る。	208,162,457 (交付金充当額 104,081,228)	新規観光拠点施設を整備し、併せてプロモーション活動を実施した結果、目標として設定した「新規観光拠点施設売上人数」については10,505人、「新規観光拠点施設における新規雇用者数」については7人と、平成29年度目標を達成。 施設整備事業として、物品販売所、情報提供施設、団体利用が可能なトイレや休憩施設を備えた新たな観光拠点施設を新設することで、「観る」以外の楽しみとして、お土産の販売や広域観光情報の提供など、観光地としての賑わいや、消費の拡大、雇用の創出に効果があった。 施設整備に伴う効果促進事業として、施設整備に伴う付帯工事、施設に必要な備品や什器等を購入し、おもてなしに必要な外観・設備・備品等を整備した。平成29年12月24日(日)のグランドオープン時には竣工セレモニーを開催して施設をPRし観光促進を図った。また、旅行事業者等へのプロモーション活動に活用するため、観光パンフレットやノベルティグッズを作成し、プロモーションを行うことで、根来地域周辺の活性化や誘客に効果があった。	本事業におけるKPI		事業開始前	実績値	目標値	KPI増加分の累計	1. 非常に有効であった。	引き続き多くの観光客を呼び込みリピーターを確保するためには、施設と地域の魅力づくりやPRが必要である。また、ここでしか買えない魅力ある商品や体験を提供するためにも、地元企業や施設の参画を促し、地場産業の育成・雇用の拡大に努めて頂きたい。 観光客だけでなく市民にとっても施設の利用や、イベントに参加することにより、岩出市の持つ歴史・文化に触れる機会となり、ふるさと意識の醸成に役立った。 運営については、事業採算が成り立つよう経営面も睨んだ運営に努めて頂きたい。	今回整備した施設を含め岩出市への観光客を呼び込むため、地方のイベントへの参加、旅行事業者への訪問等により、一層のプロモーション活動を図っていく。 また、施設及びその周辺を利用し、フードイベントや音楽祭等を始め、周辺施設と連携したイベントを開催し、施設の周知を図り観光客等々を呼び込んでいく。 物品販売については、地元企業の参画を促し、更なる岩出市の特産品やオリジナルグルメ等を販売することで、施設としての魅力づくり及び地元企業の育成と雇用の拡大を図る。
指標		新規観光拠点施設売上人数	0人	10,505人	10,000人	68,000人							
		新規観光拠点施設における新規雇用者数	0人	7人	3人	6人							
課題		施設がオープンしてしばらくの間は、施設が新しいことや話題性があるため、たくさんの観光客等が訪れるが、話題性がなくなった時に、いかに継続して観光客等にお越しいただけるか、施設や地域の魅力づくりが課題となる。											
主な事業費 (単位:千円)		施設整備事業 (177,236千円)											
		施設整備事業に伴う効果促進事業 (30,926千円)											